

トピックス

平成20年度事業計画(案)まとめ

本会は3月21日千葉市内において平成19年度第3回理事会を開催し、20年度事業計画(案)、収支予算(案)が審議され、それぞれ原案どおり決定し、今日(23日)の第52回通常総会に上程されることになった。

また、規程の一部を変更①20年度の県予算において、銚子支所の運営に係わる補助金が削除されることになったため、19年度をもって銚子支所を廃止②松戸支所の業務内容は組合等の設立、定款の変更等の組合事務の支援が中心であるため、指導相談室に所管を移動する事務局組織の変更が決定した。

〔平成20年度事業計画(案)〕

■基本方針

事業協同組合をはじめとする中小企業連携組織は、その共同事業を通じて中小企業の経営合理化・高度化、取引条件の改善、資金調達、円滑化、経営革新、人材育成、研究開発等に大きな役割を果たすとともに、中小企業政策の受け皿としても機能を発揮してきた。今

後においても、ますますこれらの役割・機能は重要となり、地域経済と中小企業がおかれている閉塞的な状況を打破するためにも、中小企業連携組織が新たな事業展開を図って、その本領を発揮することが求められている。

本会は、これら中小企業連携組織に対する専門支援機関として、中小企業と中小企業連携組織のニーズを的確かつ真摯に受け止め、中小企業連携組織の更なる飛躍と発展のため、迅速かつ積極的に事業活動を展開することとする。

■組合等への指導・支援機能の強化

1. 中小企業の経営革新の支援
- ①新連携・経営革新促進事業②組合等分野開拓支援事業③小規模企業等先進的経営支援拠点事業
2. 巡回指導の徹底、中小企業診断士等専門家を活用した継続指導の実施
- ①連携組織活性化事業②個別専門指導事業③組合員企業情報のデータベース作成④組合事務局強化事業

- 業⑤組合活動実態調査⑥労働事情実態調査⑦中小企業団体情報連絡員の設置⑧中小企業景況調査事業
- 3. ワンストップサービスによる創業・連携支援

- ①指導員等研究会事業②中小企業大学校研修事業③中小企業特別相談員設置事業④他の支援団体、金融機関等との連携強化
- 少子・高齢化社会に対応する中小企業への支援
- 1. 団塊世代の熟練技能者や仕事と子育ての両立を目指す女性達の創業支援

- ①創業・連携推進事業②小規模企業等先進的経営支援拠点事業③次世代育成支援対策推進センター事業
- 大学・企業・組合間のコーディネート機能の強化
- 1. 企業と大学、組合と大学等、多様な連携ニーズのマッチングを支援

- ①新連携・経営革新促進事業②千葉県異業種交流融合協議会の運営支援
- 地域産業資源を活用した新たなビジネスの創出支援
- 1. 市場ニーズに合ったビジネスの育成により地域資源の活性化を

支援

- ①地域資源育成事業②小規模企業等先進的経営支援拠点事業
- 中小企業のBCP策定支援
- 1. 中小企業のリスク管理、防災等地域貢献活動を支援

- ①中小企業BCP策定支援事業
- 中小企業のIT活用支援
- 1. 中小企業が行なうITを活用した経営管理を支援
- ①組合指導情報整備事業②小規模企業等先進的経営支援拠点事業

- 雇用・労働関係事業の推進
- 1. 雇用・労働関係事業の強力な推進
- ①千葉県人材活用等推進事業②中小企業労働契約支援事業③創業・連携推進事業④次世代育成支援対策推進センター事業

- 改正組合法等の更なる周知と中小企業組合支援
- ①改正組合法普及円滑化対策研修会②活性化情報提供事業
- 中小商業・サービス業等の活性化支援
- ①連携組織活性化事業②活性化情報提供事業

- 中小企業・組合運動及び広報活動の強力な推進並びに組合等の表彰

1. 政策提言活動の強力な推進

- ①商工3団体の連絡強調事業②国・県等への要望・陳情活動
- 2. 地域経済・産業振興支援の推進
- ①官公需情報収集提供事業
- 3. 広報活動の強力な推進
- ①活性化情報提供事業
- 4. 組合等の表彰

〔平成20年度収支予算(案)〕

〔収入〕

- ▼会費4551万円▼補助金1億8354万円▼分担金330万円▼受託事業1818万円▼雑収入260万円▼特別会計繰入1050万円▼計2億6364万円

〔支出〕

- ▼県補助対象事業費2億1182万円▼全中補助対象事業費137万円▼受託事業費1818万円▼管理費3181万円▼予備費44万円▼計2億6364万円

■理事会・総会のご案内

- ◎平成20年度第1回理事会(決算、5月9日午後3時、千葉市「ホテルポルトプラザ」)
- ◎第52回通常総会、5月23日午後2時30分、千葉市「ホテルポルトプラザ」